

私幼いしかわ

No. 57

2012.3.6

2-3
保護者・先生からの
メッセージ

4-5
幼稚園から
絵本の紹介

6
PTA研修会の
報告

7
協会からの
お知らせ

8
幼稚園って
どんなところ?

夢

思い出の
フォトショット



手作りの森を
てくてくか



何が
できるかな?



小麦粉粘土で
こねこね



先生たちの
劇もあってよ!



新聞遊び
楽しかったね!



手作り楽器で
演奏したよ!



絵の良でたくさん
絵を描いたよ!



壁新聞で
情報収集!

『幼稚園ってどんなところ?』が
ありました
イベント実行委員長 鮎川 正
(木の花幼稚園園長)

昨 年の8月18日(木)、19日(金)の両日、『幼稚園ってどんなところ?』が関係各位の協力の下、開催されました。天候がやや不順でしたが、会場の金沢市民芸術村には、約730組、延べ1500名以上の親子が参加されました。

先生たちの劇と大型紙芝居の「ドラマ」、手作り楽器や音遊び、様々な舞台演奏の「ミュージック」、絵具や廃材を使った森作りで遊ぶ「アート」、小麦粉粘土などの感触遊びの「製作」、身体を使った新聞遊びや芝生広場でのミニ運動会やアスレチックなどの「身体表現」。それぞれのブース、場所ので芸術村の環境を生かした多様な遊びを堪能してもらい、遊びの面白さ、幼児期の学びの一端を体感して頂きました。

またオープンスペースのお楽しみコーナーでは、体操やラインダンス、手作り楽器の合奏、風船アート、皿回しや手品、バンド演奏など、それぞれの遊びブースの宣伝も兼ねたさまざまな企画、演出もあり、休憩しながら楽しんでもらえるスペースとして用意。水遊びをしながら近寄ってくる

子どもたちもいれば、一方里山の家の「まったり休憩相談室」では、県内各幼稚園の「自然と遊ぶ子どもたち」の写真展を行い、里山の雰囲気の中で子育ての相談を受けつつ、折り紙やお手玉などで遊びながらまったりと休憩されている親子の姿も...

幼稚園紹介コーナーでは県内幼稚園の壁新聞のほかに、幼稚園協会が発行した「だから、幼稚園!」も置き、壁新聞と合わせて読みこんでいる保護者の方も多く、幼児期学びや幼稚園情報の一助になったかと思えます。なお、各ピットに募金箱を配置させてもらい、東日本大震災への義捐金を募ったところ、7,177円が集まり、被災地の子どもたちへの支援として赤十字を通じ送らせていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。芝生広場では二日目にアートで染めた紙で作った風に被災地へのエールをこめたメッセージもつけて、子どもたちの手を借りて無事飛翔!

最後になりましたが、応援して下さいましたみなさんのおかげで、充実したイベントになったように思います。ご参加頂いた保護者のみなさん、どうもありがとうございました。

平成24年度『幼稚園ってどんなところ?』は 8月28日(火)・29日(水) 10:00~15:00 金沢市民芸術村で開催の予定です。(入場無料)